

Cisco Crosswork Cloud Trust Insights

目次

製品の概要	3
優れた機能	3
機能と利点	11
ライセンス	13
システム要件	16
発注情報	17
シスコの環境保全への取り組み	18
シスコおよびパートナーの提供サービス	18
Cisco Capital	19
詳細情報	19
文書の変更履歴	20

Cisco Crosswork Cloud Trust Insights™ モジュールは、Cisco IOS® XR デバイスの完全性とセキュリティポスチャに関する運用インテリジェンスを提供するクラウドサービスです。このサービスは、シスコのナレッジおよびトラスト アンカー テクノロジーをお客様のデバイスと組み合わせて、ネットワーク資産の信頼できるステータスの全体像を提供します。

製品の概要

ネットワーク インフラストラクチャによって、ミッションクリティカルなサービスは提供されます。重要なインフラストラクチャ デバイスをサポートする複雑なハードウェアおよびソフトウェア環境を理解することは、ネットワーク運用の重要な部分ですが、これらのデバイス上のソフトウェアの完全性をトラッキングおよびテストするためのツールは、多くの場合、デバイスの OS バージョンと設定を照会する単純なツールに限定されます。今日のミッションクリティカルな環境では、オペレータがネットワークデバイスの保守と運用に必要な複雑なソフトウェアコンポーネントをより適切にトラッキングおよび把握できるようにするだけでなく、これらのミッションクリティカルなサービスをサポートするソフトウェアの完全性を検証する機能も必要です。

Cisco Crosswork Trust Insights は、実用的なデバイス完全性イベントについての直感的な可視化、豊富な分析、アラートを提供する SaaS (Software as a Service) ソリューションです。ネットワーク ルーティング インフラストラクチャにおける完全性を評価し、信頼を確認するのに役立つ可視性を提供します。また、ハードウェアおよびソフトウェアの署名情報をネットワークデバイスから集約して、証拠を収集し、ハードウェアが認証済みであり、実行中のソフトウェアが公開された Known Good Values (KGV) にマッピングされているかどうかを検証します。このサービスにより、シスコのプラットフォームに組み込まれた trustworthy 技術を最大限に活用し、運用のベストプラクティスを実装して、システム完全性情報の変更を収集および検証できます。

Crosswork Trust Insights は、複雑な企業およびサービス プロバイダー ネットワーク向けに IOS XR ネットワーク デバイス モニタリング ソリューションを提供します。このソリューションは、IOS XR ソフトウェアおよびハードウェアシステムをサポートします。Crosswork Trust Insights ソリューションは、信頼できるネットワーク機器のステータスをキャプチャ、拡充、および分析して、サービスプロバイダー、Web 企業、および大企業がネットワーク インフラストラクチャ資産の完全性を検証できるようにします。信頼できるネットワークとは、パフォーマンスの確保、管理コストの削減、詳細な可視性の提供、悪意のある変更やコンプライアンスに反する変更によるダウンタイムの削減を継続的に行うネットワークです。

優れた機能

製品の説明

Crosswork Cloud Trust Insights は、継続的で検証可能なネットワークデバイスの完全性情報を提供する、シスコ初のクラウドベースのサービスです。セキュアなデータ交換プロトコルをクラウドネイティブ アーキテクチャと組み合わせて使用し、デバイスの信頼ポスチャの変更を継続的にモニターします。また、このサービスはシスコのネットワークデバイスに関する深い知識を活用して、デバイスインベントリとシステム完全性測定値の変化を包括的に可視化します。

シスコは、ネットワークソリューションのセキュリティと復元力の継続的な強化に取り組んでいます。Trust Insights は、組み込み型の信頼テクノロジーを独自に活用しています。たとえば、デバイスから収集された情報を検証するためのトラストアンカーの一部として暗号アイデンティティを利用します。また、このサービスはシステム完全性情報の独立した安全なオフサイトリポジトリを提供します。

Trust Insights は、[Cisco トラスト アンカー テクノロジーの進化](#)の一環として、重要なコンシューマ エクスペリエンス コンポーネントを提供します。

認識時間の短縮

Cisco Crosswork Trust Insights は、システム完全性測定値の変化を検出して分析するのに役立ちます。その結果、セキュリティイベントが発生したときの MTTK (Mean Time to Know : 平均認識時間) が大幅に短縮されます。オペレータは、このような変更通知を登録して、MTTR (Mean Time to Resolution : 平均解決時間) を短縮できます。このサービスは、新しいコラボレーション メディア プラットフォームと電子メールなどの従来の方法を使用して通信し、問題を警告するように構築されています。これらのコラボレーションツールは、ネットワーク運用チームが問題を解決するための取り組みを効率的に調整するのに役立ちます。このフレームワークは、コラボレーションを促進するためのサードパーティのプラグインとの統合をサポートできます。アラームによって自動化ハンドブックをトリガーし、修復またはユーザー補助アクションを実装することで、効率がさらに向上します。

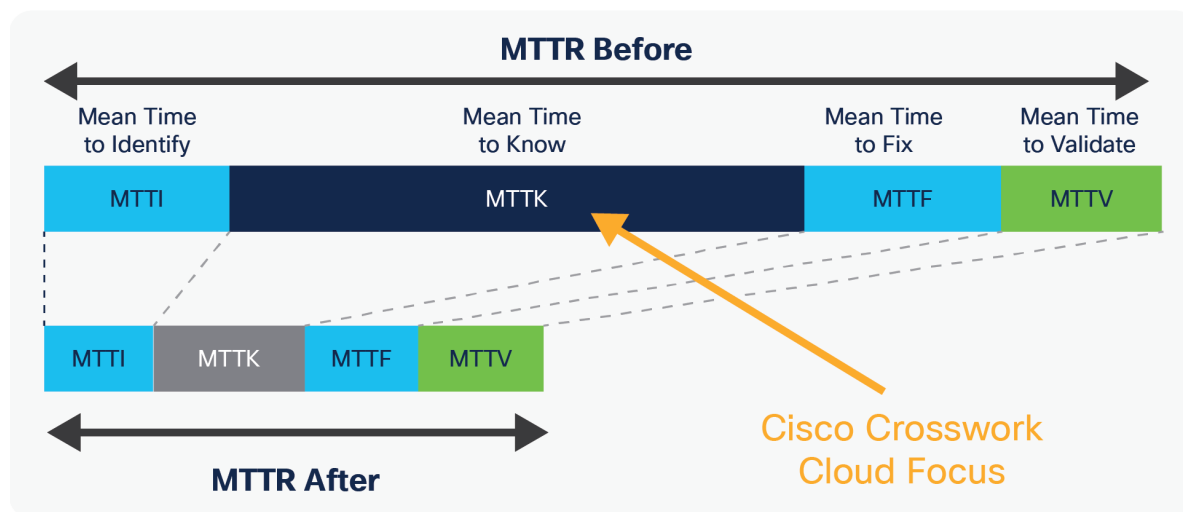


図 1.
アクション実行までの時間の短縮

Crosswork Cloud Trust Insights は、堅牢な Cisco Cloud サービス インフラストラクチャを活用します。

Cisco Crosswork Trust Insights は、非常に大規模なデータセットをコスト効率よく管理するように設計されています。これを実現するために、Cisco Crosswork Cloud サービス インフラストラクチャの拡張性を利用します。このアーキテクチャは、履歴情報を維持しながら、何百万もの署名値ペアをトラッキングできます。柔軟で復元力があり、安全なソリューションを提供します。

つまり Trust Insights は、ネットワークルータの信頼ポスチャを把握し、攻撃対象領域をさらす可能性のある変更をトラッキングおよび分析する必要があるすべての人を対象としています。このサービスは進化し続け、ネットワーク資産の信頼ポスチャを保護およびモニターする機能を組織に提供します。

Trust Insights

- Cisco IOS XR ベースのルーティング プラットフォームの完全性と信頼性に関する収集、分析、およびレポート
- ハードウェアとソフトウェアのインベントリ管理とレポート
- 履歴を使用したプラットフォームの完全性とインベントリの信頼性の高い監査証跡
- ハードウェアとソフトウェアのインベントリに対する観測された変更、および主要な運用イベントのトラッキング
- 柔軟なトラフィックダッシュボードとレポート機能

Trust Insights の使用例

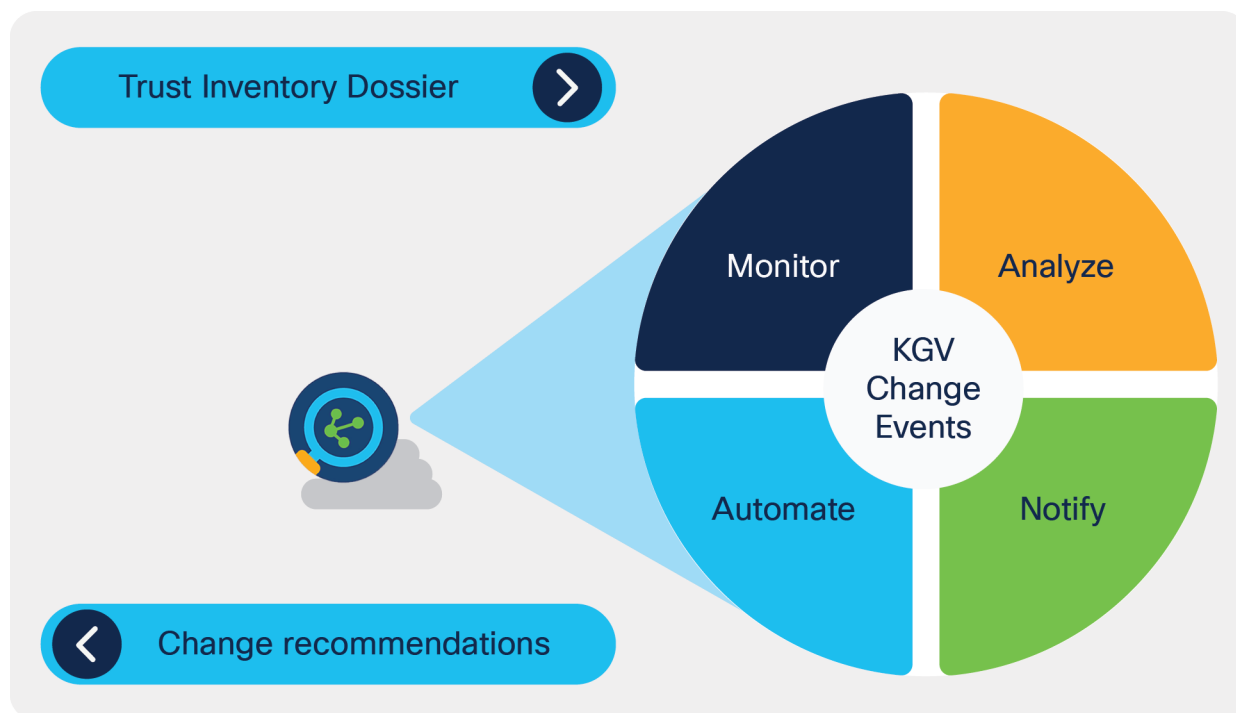


図 2.
Crosswork Trust Insights の使用例

IOS XR のインベントリおよび完全性分析

Trust Insights は、信頼ドシエ内でキャプチャされたすべてのイベント（再起動や設定のロールバックイベントなど）、ドシエの収集、およびドシエ間の観測された変更に関する運用タイムラインを提供します。これはシステムで観測された変更に関する独自の履歴ビューを提供することを目的としています。このビューにより、既知のネットワークの問題の根本原因分析をサポートすることや、スケジュールされたハードウェアまたはソフトウェアのメンテナンスが計画どおりに完了したことの証明ができます。

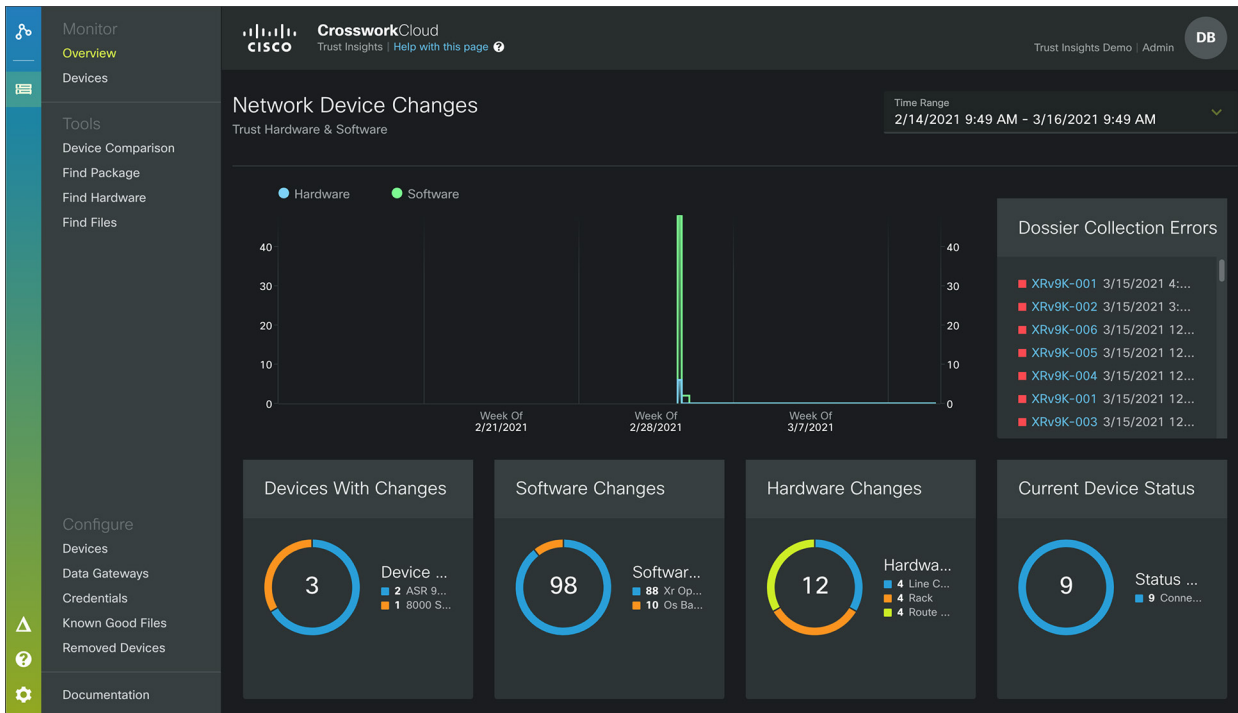


図 3. 信頼ドシエを使用した変更とイベントのトラッキング

完全性測定と KGV

Trust Insights は、IOS XR 7 システム内の「信頼ドシエ」機能を活用して機能します。この暗号で署名されたドシエには、ルータのハードウェアとソフトウェアのインベントリに関するデータと、各 IOS XR デバイス内のハードウェアとランタイムソフトウェアの固有の測定値が含まれています。これらのランタイム署名は KGV と比較されます。KGV は IOS XR ビルドおよびリリースプロセスの一部として収集されます。これは Trust Insights サービスの一環です。Trust Insights を使用すると、実稼働システムで実行されている現在および過去のハードウェアとソフトウェアを把握できるだけでなく、ミッションクリティカルな実稼働ネットワークデバイスで実行されているすべてのハードウェアとソフトウェアの完全性を独自のビューで確認することもできます。

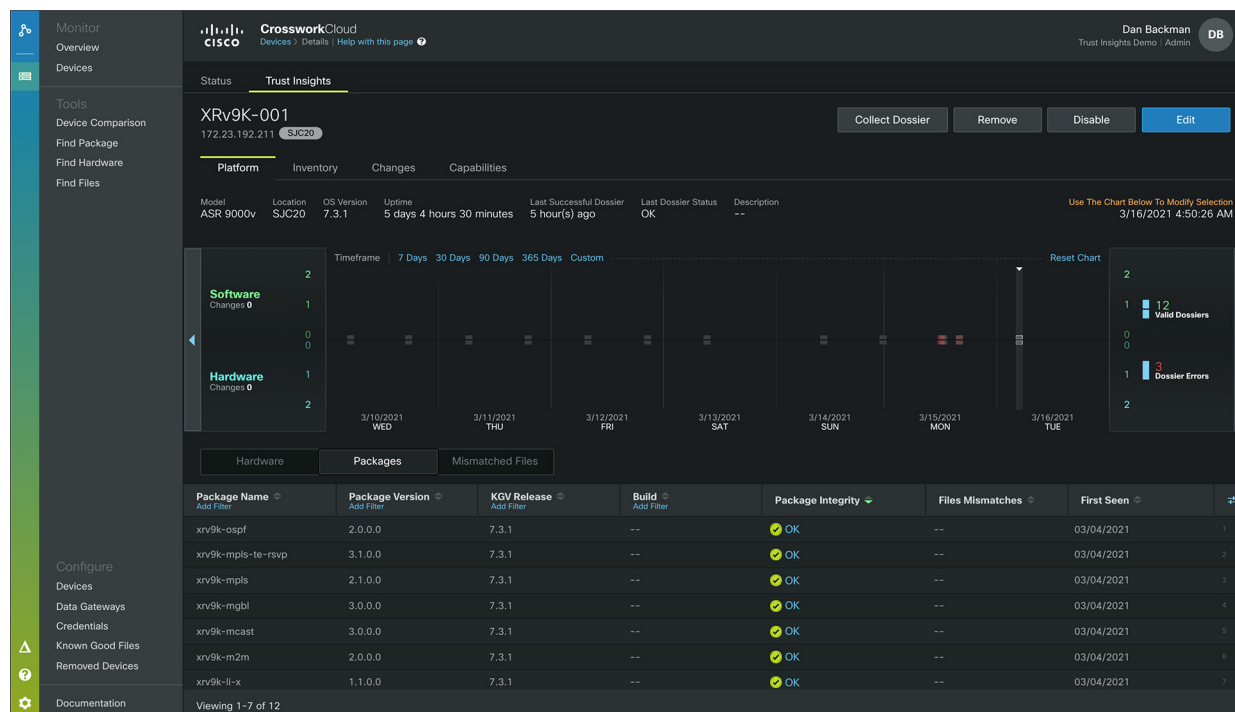


図 4. 完全性測定と Known Good Values

観測されたソフトウェア署名に関するフォレンジックレポート

Trust Insights では最新のシスコルータの重要な新しいセキュリティ機能が活用されるため、IOS XR オペレーティングシステムの新しいソフトウェアバージョンにアップグレードすることで有効になる新しい機能を理解できます。完全性レポート機能を使用すると、IOS XR ソフトウェアパッケージを検証し、実稼働システム上のファイルコンテンツに対するランタイム変更を検出し、環境内のモニター対象デバイス全体でファイル署名を検出できます。Trust Insights は、IOS XR オペレーティングシステムの主要な機能を活用して、個々のソフトウェアパッケージの完全性とランタイム変更、および保管中や使用中のファイルのフィンガープリントをトラッキングおよびレポートします。

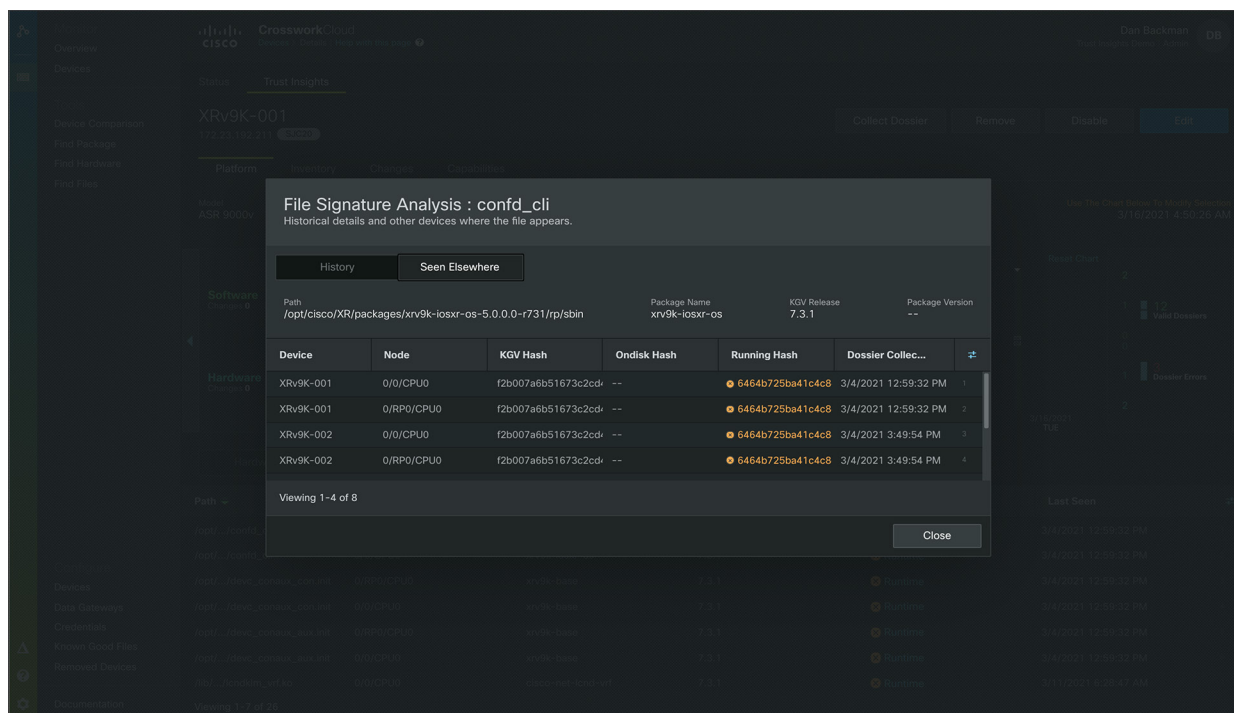


図 5. 完全性レポート機能

信頼機能評価

Trust Insights は、IOS XR フリートのセキュリティ機能に関する独自のインサイトを提供します。この機能は、すでに展開されている IOS XR システムのセキュリティ機能を監査し、アップグレードによってリスクを低減する時機を特定するのに役立ちます。

The screenshot displays the Cisco Trust Insights web interface. The top navigation bar includes 'Monitor', 'Overview', 'Devices', 'Tools', 'Device Comparison', 'Find Package', 'Find Hardware', and 'Find Files'. The main content area is titled 'CrossworkCloud' and shows a table of device capabilities for an ASR 9000. The table columns are Platform, Inventory, Changes, Capabilities, Model, Location, OS Version, Uptime, Last Successful Dossier, Last Dossier Status, and Description. Below the table, there is a legend for status icons: Unavailable, Available with Upgrade, Active With Upgrade, and Installed. The interface is divided into four main sections: TRUST REPORTING, BOOT, HARDWARE, and SOFTWARE. Each section contains a list of features with status indicators (radio buttons or checkmarks) and brief descriptions.

Platform	Inventory	Changes	Capabilities	Model	Location	OS Version	Uptime	Last Successful Dossier	Last Dossier Status	Description
ASR 9000	--	7.1.2	20 weeks 2 days 16 hours 35 minutes	2 hour(s) ago	OK	--				

Legend: = Unavailable, = Available with Upgrade, = Active With Upgrade, = Installed

TRUST REPORTING

- Process Integrity Measurement
- Process Integrity Validation
- Trust Attestation

BOOT

- Boot Integrity Verification
- Hardware Anchored Secure Boot

HARDWARE

- Cisco Chip Validation
- Hardware Trust Anchor Module (TAm)
- SUDI
- Secure JTAG

SOFTWARE

- Hardware anchored secure storage
- High Entropy RNG
- Runtime Protections (OSC/ASLR/X-Space)

図 6. Trust Insights によるセキュリティ機能の監査

運用上の変更の履歴監査

Trust Insights では、測定対象システムの履歴監査証跡が提供されるため、観測されたハードウェアおよび実行中のソフトウェアへの変更を経時的にトラッキングおよびレポートできます。これは、承認されたソフトウェアリリースとパッチ (SMU) 標準へのコンプライアンスを確保するための重要な機能であり、正確なソフトウェア状態と過去の運用イベント中に観測された変更を報告するフォレンジック機能です。

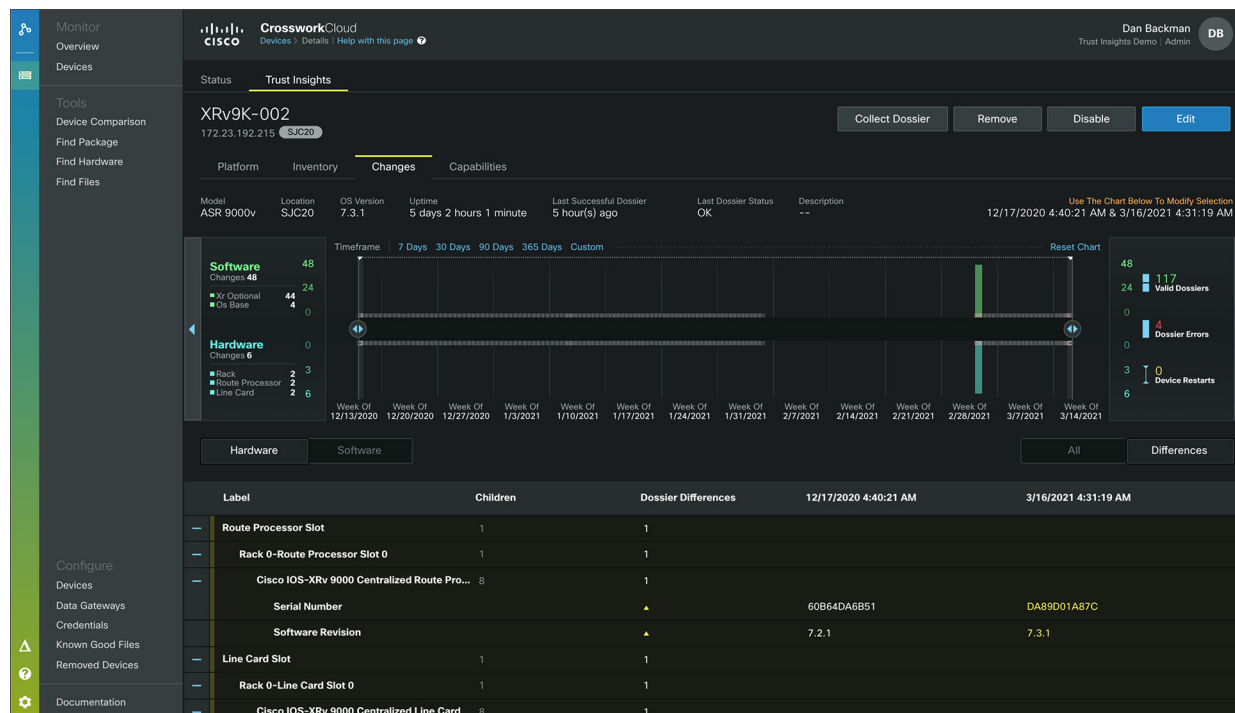


図 7.
履歴監査証跡

セキュアなリモート収集と保管

Crosswork Cloud は、Crosswork Data Gateway を介したクラウドとオンプレミス間接続を行う堅牢なソリューションです。仮想マシンとして展開される Data Gateway は、オンプレミス IOS XR デバイスからの完全性測定値の安全な収集を可能にする、スケーラブルで管理しやすいソリューションを提供します。

Data Gateway は、シンプルで繰り返し可能な展開のために設計されており、接続を簡単に検証およびトラブルシューティングするためのツールが含まれています。展開後は完全にクラウドで管理され、継続的なメンテナンスは必要ありません。これにより、Trust Insights は継続的なソフトウェアメンテナンスやインフラストラクチャへの投資を最小限に抑えながら、IOS XR デバイスのインベントリとソフトウェアを監査するスケーラブルなクラウドベースのソリューションを提供できます。

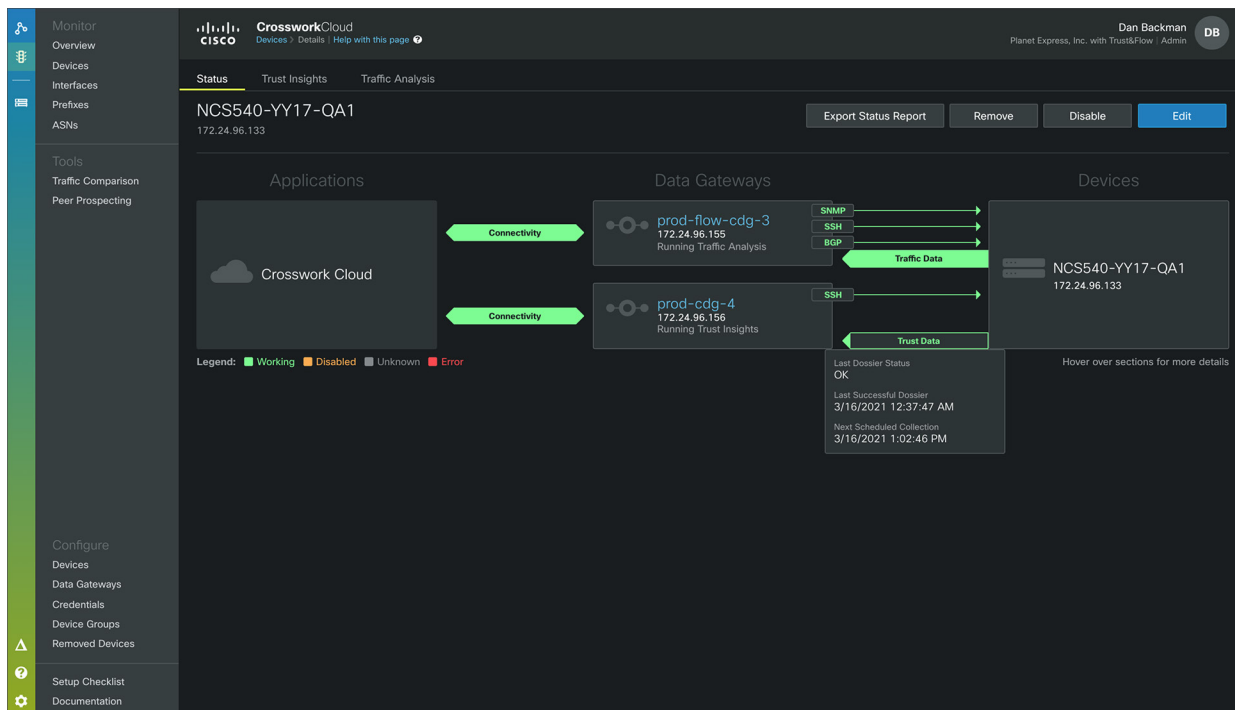


図 8. Crosswork Data Gateway

機能と利点

表 1. Cisco Crosswork Cloud Trust Insights モジュールの機能と利点

機能	利点
クラウド提供型	簡単な発注、プロビジョニング、セットアップにより、価値実現までの時間を短縮します。新しいリリースとイノベーションを簡単に導入できます。オープン API を介して他のシステムとの統合を促進します。
Software as a Service (SaaS)	「常時稼働」のモニタリングで信頼性を実現し、維持します。サーバーとソフトウェアのセットアップ、運用、保守に必要な技術的および運用上のオーバーヘッドを削減します。

機能	利点
	シームレスな柔軟性を活用して、キャパシティ、拡張性、機能を安全かつ確実に追加し、ビジネス目標に合わせます。
システムの完全性と変更に関する暗号化された安全性の高い証拠	ハードウェアが認証されたものであり、実行中のソフトウェアが公開されている KGV にマッピングされているかどうかを確認するための証拠を収集することで、ネットワークインフラストラクチャの信頼を確認します。 システム完全性測定値の変化をトラッキングします。
直感的なダッシュボード	観測されたハードウェアとソフトウェアの変更を一目で確認できます。コンテキストに応じて詳細に移動し、動作を分析し、影響を評価します。
システム完全性の証拠分析	システムのハードウェアとソフトウェアの変更を定期的に測定し、変更が計画どおりであり、製造元のガイドラインに準拠しているかどうかを検証することで、ネットワークデバイスの信頼ポスチャを検証します。 実行時のソフトウェア変更を分析して、変更が何であるか、いつ発生したか、どのデバイスが影響を受けたかを調査します。 過去に同様の変更が確認されたかどうか、または変更が複数のデバイスで同時に発生したかどうかなど、変更の動作を評価することで、解決を迅速化します。
システム変更の履歴アーカイブ	フォレンジックおよび原因分析のトレーサビリティを確立します。
観測されたシステム変更の通知	システム変更通知を登録することで、平均認識時間を短縮します。この仕組みには、電子メール、SMS、およびクラウドファイルストレージへの Structured Syslog が含まれます。
証拠のイミュータブルでセキュアな保管	証拠の改ざんから保護しながら、コンプライアンスチェックを容易にします。
ネットワークデバイスからクラウドへのセキュアな接続	ネットワークのオンプレミスに展開された Cisco Crosswork Data Gateway を使用して、セキュアなクラウドテザーを確立します。
サブスクリプション価格	12 ~ 60 ヶ月の契約期間と年次更新による柔軟な支払い 先行 CapEx と総所有コスト (TCO) 全体の削減 ビジネス要件を満たすために必要に応じてキャパシティまたは期間を追加する機能 現在のサブスクリプション階層は次のとおりです。 Essentials サブスクリプション階層は、モニター対象の設定済みデバイスの数に基づいています。
マルチテナント	ロールベース アクセス コントロール 複数の顧客テナントに簡単にアクセスできる Cisco.com のフェデレーテッド アイデンティティ フェデレーテッド アイデンティティを使用したエンタープライズ シングルサインオンにより、ユーザーサポートと導入準備を削減
ネットワーク自動化の統合	運用を認識してソフトウェアのアップグレードとコンプライアンス監査をトリガーする Cisco Crosswork Change Automation および Cisco® NSO との統合オプション

ライセンス

製品サブスクリプション階層

Cisco Crosswork Trust Insights サービスは、デバイスのハードウェアとソフトウェアの完全性ステータスのインサイトと分析を提供する新しい機能です。このサービスは、モニター対象の各 IOS XR ルーティングデバイスの準リアルタイムおよび履歴状態情報を拡張します。今後のライセンス階層の機能は、機能パックとして提供されます。この機能パックは、新しいアラーム、レポート、継続的な分析、および時間の経過に伴う推奨機能により、Essentials Right to Manage (RTM) の提供機能を拡張します。Essentials 階層と機能パックの主な違いは、自動化とプロアクティブなポリシーベースのアラートを使用できるかどうかです。

すべての Cisco Crosswork Cloud サブスクリプション階層は、個別に使用することも、組み合わせて使用することもできます。Trust Insights モジュールは、Cisco IOS XR ハードウェアに組み込まれたトラストアンカーモジュールの情報と機能、およびルータから収集された信頼インベントリドシエにある署名情報を統合します。Crosswork Cloud に精通しているお客様は、Cisco Crosswork Cloud の既存のサービスを統合するか、必要に応じて別のテナントを作成できます。お客様は、特定の組織テナントへのライセンスの割り当てに基づいて、ライセンスタイプを組み合わせて一致させることができます。ライセンスコンプライアンスは柔軟で、ユーザーインターフェイス内で報告されます。

Essentials RTM - Paid	Essentials RTM - Voucher
<ul style="list-style-type: none">Trust Validation as a ServiceBest for Existing XR DevicesMinimum 5 Devices per Order	<ul style="list-style-type: none">Trust Validation as a ServiceBest for New XR Devices1 Voucher per Device OrderPurchase of Trust Insights Essentials paid subscription at 5 devices is required to activate vouchers.

図 9. Cisco Crosswork Trust Insights のサブスクリプション階層

次の機能サポートマトリックスは、Trust Insights サービスに登録されたデバイスごとに適用されます。機能サポートは、ライセンス階層へのデバイス状態のマッピング設定によって異なる場合があります。

Y (対応) = 機能は関連付けられたデバイスごとにサポートされます

P (部分的) = 互換性が存在する場合、機能はデバイスごとにサポートされます

O = 機能はオプションですが、別途購入する必要があります

A = デバイスライセンスの関連付けに関係なく、機能は常に使用可能です

表 2. 製品サブスクリプション階層

製品サブスクリプション階層	Essentials デバイス RTM - 有料	Essentials デバイス RTM - パウチャー
製品の使用	使用可能	使用可能
サブスクリプション期間	12 ~ 60 ヶ月 (可変)	36 ヶ月 (固定)
データ精度	可変	可変
ポーリング間隔	6 時間	6 時間
データの保持とバックアップ	12 ヶ月	12 ヶ月
暗号セキュア完全性と変更ステータス	Y	Y
信頼ポスチャ検証	Y	Y
システム変更履歴	Y	Y
イミュータブル証拠チェーン	Y	Y
デバイスソフトウェアの比較	Y	Y
デバイスハードウェアの比較	Y	Y
デバイス起動の完全性検証	Y	Y
ハードウェア検証	P	P
Cisco チップ検証	P	P
ハードウェアトラスト アンカー モジュール (TAm)	P	P
セキュア JTAG	P	P
セキュア SUDI	P	P
ソフトウェア検証	Y	Y
ハードウェアアンカー型セキュアストレージ	P	P
高エントロピー RNG	Y	Y
ランタイム保護 (OSC/ASLR/X-Space)	Y	Y
プロセス完全性測定	Y	Y
プロセス完全性検証	Y	Y
IOS XR パッケージ署名サポート	Y	Y
IOS XR 拡張ファイルシステム完全性レポート	Y	Y

製品サブスクリプション階層	Essentials デバイス RTM - 有料	Essentials デバイス RTM - バウチャー
ポリシーベースのルールとアラーム	(ロードマップ)	(ロードマップ)
ハードウェアポリシー規則	ロードマップ	ロードマップ
ソフトウェアポリシー規則	ロードマップ	ロードマップ
通知エンドポイント	(ロードマップ)	(ロードマップ)
E メール	Y	Y
SMS	Y	Y
Cisco Webex® Teams ¹	Y	Y
Slack.com チャンネル ²	Y	Y
Microsoft Teams ³	Y	Y
AWS S3 ファイルストレージ経由の Syslog ⁴	Y	Y
ID の管理	Y	Y
テナントあたりの無制限ユーザー数	Y	Y
Cisco.com ユーザーアカウント	Y	Y
OKTA を介したフェデレーテッド アイデンティティと SSO	Y	Y
ロールベース アクセス コントロール (RBAC)	Y	Y
API サポート	(ロードマップ)	(ロードマップ)
API の使用に関するテクニカルサポート	Y	Y
API 署名キー	Y	Y
API ベアラートークン	Y	Y

¹ Cisco Webex Teams は Cisco Systems, Inc. の所有物です。お客様は、別途サブスクリプションと API 利用資格が必要になります。

² Slack.com は Slack Technologies, Inc. の所有物です。お客様は、別途サブスクリプションと API 利用資格が必要になります。

³ Microsoft Teams は Microsoft Corp., Inc. の所有物です。お客様は、別途サブスクリプションと API 利用資格が必要になります。

⁴ AWS S3 は Amazon Web Services, Inc. の所有物です。お客様は、別途ストレージ サブスクリプション利用資格が必要になります。

システム要件

Cisco Crosswork Cloud Trust Insights アプリケーションは、Software-as-a-Service (SaaS) を介して提供され、ソフトウェア自体を動作させるための特定のシステム要件はありません。Cisco Crosswork Cloud 製品のユーザーが SaaS アプリケーションにアクセスするには、次のいずれかのブラウザが必要です。

表 3. Cisco Crosswork Cloud のシステム要件

機能	説明
Web ブラウザ	Google Chrome 70 以降
	Mozilla Firefox 62 以降

Trust Insights 機能では、Cisco Crosswork Data Gateway を使用してデバイスデータを集約し、これをネットワークテレメトリの形式でクラウドサービスに送信する必要があります。次のシステム要件は、ベースコレクタの仮想マシン (VM) 仕様のガイドです。Cisco Crosswork Cloud アプリケーションでは、サービスに関連付けるデバイスの数と、収集フレームワークに必要な冗長性の量に応じて、複数の CDG インスタンスが必要になる場合があります。

Cisco Crosswork Cloud アプリケーションの場合、Cisco Crosswork Data Gateway ソフトウェアはアプリケーションコストに含まれています。Cisco Crosswork Data Gateway は、他のオンプレミス Cisco Crosswork アプリケーションには使用できません。

表 4. Cisco Crosswork Data Gateway のシステム要件

機能	説明
ハイパーバイザ	VMWare ESXi 6.5 (Update 2 以降) および 6.7.x
メモリ	最小 32 GB
ディスク容量	50 GB SSD
vCPU	8 vCPU
ネットワーク インターフェイス	要件に応じて最大 3 つの仮想インターフェイス* <ul style="list-style-type: none">VM への SSH および GUI アクセスを含む管理アクセス用インターフェイスが 1 つ。DNS サーバーと NTP サーバー、およびデフォルトゲートウェイは、このインターフェイスを介して到達可能である必要があります。サウスバウンド デバイス アクセス用インターフェイスが 1 つ。関連付けられたデバイスは、このインターフェイスを介して到達可能 (ルーティング可能) である必要があります。ノースバウンド クラウド アクセス用インターフェイスが 1 つ。データの宛先は、このインターフェイスを介して到達可能 (ルーティング可能) である必要があります。 * インターフェイスは、展開要件に応じて統合できます。

Cisco Crosswork Data Gateway の詳細については、[Crosswork Data Gateway データシート](#)を参照してください。

発注情報

Cisco Crosswork Cloud Trust Insights は購入可能です。発注する場合は、シスコ発注ホームページにアクセスしてください。

Trust Insights 機能階層は、1 年間、3 年間、および 5 年間のサブスクリプション期間で注文できます。また、多数のモニター対象ルータを同時に注文するお客様には、ボリュームディスカウントおよび期間ディスカウントをご利用いただけます。現在のすべてのサブスクリプションは、Essentials レベルで提供されます。SaaS ソフトウェアには、crosswork.cisco.com からアクセスできます。

Cisco スマートアカウントとスマートライセンスは、Trust Insights でサポートされています。また、Cisco Crosswork Cloud ユーザーインターフェイスを使用するには、Cisco Connection Online (CCO) ユーザーアカウントが必要です。

表 5. 発注情報 - 有料サブスクリプション

製品の説明	利用資格モデル
Trust Insights サブスクリプション	サブスクリプションごと
Trust Insights Essentials - デバイス RTM	デバイスごとの管理権

Crosswork Cloud アカウント内で Trust Insights 機能を有効にするには、Trust Insights サブスクリプションを購入する必要があります。Trust Insights デバイス管理権ライセンス（組み込みバウチャーを含む）は、シスコサポート契約を含む少なくとも 1 つの Trust Insights サブスクリプション製品 ID を購入するまで利用できません。

Crosswork Trust Insights バウチャーは、組み込み製品 ID を使用して、多数の IOS XR デバイス注文に自動的に組み込まれます。Crosswork Trust Insights RTM バウチャー SKU は、IOS XR ライセンス サブスクリプションごとにデバイス単位で使用できます。各バウチャーは、36 カ月の固定期間の有料 Trust Insights Essentials RTM に相当します。

表 6. 発注情報 - バウチャー サブスクリプション

製品の説明	利用資格モデル
Trust Insights Essentials - デバイス RTM バウチャー	デバイスごとの管理権

シスコの環境保全への取り組み

シスコの[企業の社会的責任](#) (CSR) レポートの「環境保全」セクションでは、製品、ソリューション、運用、拡張運用、サプライチェーンに対する、シスコの環境保全ポリシーとイニシアチブを掲載しています。

次の表に、環境保全に関する主要なトピック (CSR レポートの「環境保全」セクションに記載) への参照リンクを示します。

持続可能性に関するトピック	参照先
製品の材料に関する法律および規制に関する情報	材料
製品、バッテリー、パッケージを含む電子廃棄物法規制に関する情報	WEEE 適合性

シスコでは、パッケージデータを情報共有目的でのみ提供しています。これらの情報は最新の法規制を反映していない可能性があります。シスコは、情報が完全、正確、または最新のものであることを表明、保証、または確約しません。これらの情報は予告なしに変更されることがあります。

シスコおよびパートナーの提供サービス

www.cisco.com/jp

シスコでは、Cisco Crosswork Cloud を使用してお客様の成功を支援するために、幅広いサービスを用意しています。これらのシスコサービスは、運用効率の改善とネットワーク制御の向上を目的として、スタッフ、プロセス、ツール、パートナーをお客様に合わせた形で組み合わせて提供されます。シスコアドバンスドサービスは、アーキテクチャ主導型のアプローチによってネットワーク インフラストラクチャをビジネスの目的に合致させ、長期にわたる価値を提供します。Cisco Crosswork 製品を Cisco SMARTnet[®] サービスと組み合わせて使用することで、シスコのネットワーク専門家や高い実績を持つリソースにいつでも直接アクセスして、ミッションクリティカルな問題を解決できます。シスコサービスは、ネットワークライフサイクル全体にわたって最大限に投資を保護し、ネットワーク運用の最適化、移行のサポート、IT 能力の強化を実現します。詳細については、www.cisco.com/jp/go/services を参照してください。

Cisco Capital

目的達成に役立つ柔軟な支払いソリューション

Cisco Capital® により、目標を達成するための適切なテクノロジーを簡単に取得し、ビジネス変革を実現し、競争力を維持できます。総所有コスト (TCO) の削減、資金の節約、成長の促進に役立ちます。100 カ国あまりの国々では、ハードウェア、ソフトウェア、サービス、およびサードパーティの補助機器を購入するのに、シスコの柔軟な支払いソリューションを利用して、簡単かつ計画的に支払うことができます。詳細は[こちら](#)をご覧ください。

詳細情報

サービスプロバイダー向けのシスコのネットワーク自動化ポートフォリオの詳細については、www.cisco.com/jp/go/crosswork を参照してください。Cisco Crosswork Cloud の詳細やデモのスケジュールについては、シスコの営業担当者にお問い合わせください。

文書の変更履歴

新規トピックまたは改訂されたトピック	説明箇所	日付
一般提供	Crosswork Data Gateway - Data Sheet	2021年11月3日
一般提供	Cisco Trustworthy Technologies - Data Sheet	2021年11月3日
一般提供	Crosswork Cloud - Release Notes	2021年11月3日
一般提供	Crosswork Cloud - User Guide	2021年11月3日
一般提供	Crosswork Cloud - External Route Analysis - Data Sheet	2021年11月3日

シスコ コンタクトセンター

自社導入をご検討されているお客様へのお問い合わせ窓口です。
製品に関して | サービスに関して | 各種キャンペーンに関して | お見積依頼 | 一般的なご質問

お問い合わせ先

お電話での問い合わせ

平日 9:00 - 17:00

0120-092-255

お問い合わせウェブフォーム

cisco.com/jp/go/vdc_callback



©2023 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

Cisco, Cisco Systems, およびCisco Systemsロゴは、Cisco Systems, Inc. またはその関連会社の米国およびその他の一定の国における商標登録または商標です。本書類またはウェブサイトに掲載されているその他の商標はそれぞれの権利者の財産です。「パートナー」または「partner」という用語の使用はCiscoと他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(1502R) この資料の記載内容は2023年9月現在のものです。この資料に記載された仕様は予告なく変更する場合があります。



シスコシステムズ合同会社

〒107-6227 東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー

cisco.com/jp